



いのちを見つめ 平和をつなぐ、 憲法理念の実現を求める全国署名



今、本当に必要なのは 憲法を変えること？ 私たちの暮らしを守ること？

物価高が続き、まじめに働いても賃金は
上がらず生活が楽にならない……。

多くの人が、将来への不安を抱えなが
ら暮らしています。

しかし今、高市首相が急ごうとしてい
るのは憲法「改正」に向けた動きです。

今、政治が本当に優先すべきことは何
でしょうか。

市民が主役の、誰もが安心できる社会へ

一人ひとりの人権が守られ、国籍や立場の違いを超えて、お互いを
尊重し合える社会。そして、戦争を放棄するという憲法9条の理念
を大切に、対話によって世界とともに平和を築いていく社会。

その実現のためには、私たち市民一人ひとりの声が必要です。

あなたの声を、この署名で国へ届けませんか。

「いのちを見つめ 平和をつなぐ 憲法理念の実現を求める全国署名」

に、ぜひご参加ください。いっしょに声を上げましょう！

私たちが求める

3っ
のこと

改憲よりも 「暮らしの安心」を

物価高対策や社会保障、教育
の充実など、暮らしを支える
政策を優先することを
求めます。

武力ではなく 「対話による平和」を

憲法9条の理念を大切に、
軍拡ではなく、対話による平
和な国際社会を築くこと
を求めます。

差別ではなく 「人権の尊重」を

国籍、性別、障がいの有無などに
関わらず、全ての人の人権が守ら
れ、多様性を認め合う社会
の実現を求めます。

オンライン署名は、右記QRコードから、
書面による署名は、裏面からご協力ください。▶
あなたの声が、力になります。



憲法理念の実現を求める全国署名

検索

内閣総理大臣 様
衆議院議長 様
参議院議長 様

『いのちを見つめ 平和をつなぐ、 憲法理念の実現を求める全国署名』

- 私たちは、日本国憲法の基本理念「基本的人権の尊重」、「主権在民」、「平和主義」の実現を求めます。
- 私たちは、すべての人びとの人権が尊重される社会、差別のない社会、多様性を認め合う社会、違いを尊重し合い誰ひとり取り残されることのない社会を求めます。
- 私たちは、民主主義が守られ、権力の集中を許さない立憲主義に基づく政治を求めます。
- 私たちは、戦争放棄を宣言する日本国憲法9条を変えることに反対します。
- 私たちは、憲法前文で謳う「国際協調主義」の実現のために、日本政府が国際社会の先頭に立つことを求めます。

私たちは、政府・国会に次のことを求めます。

- 1. 私たち市民が求めている憲法「改正」はやめてください。
- 2. 大軍拡路線を止めて、社会保障や教育の充実など市民生活を優先してください。
- 3. 日本政府は、世界平和の実現のために国際社会の先頭に立ってください。

呼びかけ団体 フォーラム平和・人権・環境

名 前	住 所 *同じ住所でも省略せずに書いてください

*ご記入いただいた個人情報は、本署名の提出目的以外には使用しません。

取り扱い団体

署名締切日 第一次集約：2026年11月30日 第二次集約：2027年3月31日

署名用紙の
送付先 「フォーラム平和・人権・環境」
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館1F